

膨脹式救命いかだ (ライフラフト "Life raft") は、水面に投下して圧縮ガスで膨張させ、乗船客を収容します。また救命ボートも搭載されています。

アンテナ (レーダー)
電波を発信し、目標物に当たった電波を受信するためのアンテナが設けられています。

ブリッジ
船の高所に設けられた操船に関する指所。英語の "Bridge" から日本語でも「ブリッジ」とよばれています。

ファンネル(煙突)

レストラン

展望デッキ

展望大浴室

エントランス・フロント

プライベートスペース(客室)

車両デッキ

車両デッキ

フィンスタビライザー
船の横揺れを防止する装置がフィンスタビライザー

バウスラスターとバルバスパウ
バウスラスターは、船体の左右にトンネルがあり、スクリューが取り付けられています。これがサイドスラスターです。このプロペラを回して船を真横に移動させることができるようになり、離着岸がスムーズに行えるようになりました。船が進むとき波をおこすことによって受ける抵抗を打ち消すために、船首に丸く突出した突起物をバルバスパウと言います。

可変ピッチプロペラ<2軸>舵<かじ><2枚>
可変ピッチプロペラは羽(はね)の角度を自由に変えられる装置をもつプロペラです。これにより、エンジンは一定回転を保ったまま前進、後進、変速、停止が可能になりました。

■世界初のハイブリッド型CRPポッド推進システム

「ハイブリッド型CRPポッド推進システム」とは、一つの軸に2つのスクリューが付いているのではなく、通常のディーゼルエンジンで動かすスクリュー1個の真後ろに、モーターで動かすスクリューが1個対向しています。一方、「ハイブリッドCRP推進システム」は、一つの軸に2つのスクリューが付き、主機駆動と電動機駆動という2つの駆動方式を持っています。

CRP推進システムとは、*Contra Rotating Propeller* (二重反転プロペラ)の略。前後のプロペラを相互に逆方向に回転させプロペラ性能を向上させることで省エネルギーを達成、CO₂排出量の削減を実現しています。

ポッド推進器は、電気モーターとプロペラを一体に組み込んだ筒型(ポッド:POD)推進装置のことをいい、ポッド自体を360度回転させることが可能で、舵の役割も果たします。

ハイブリッド型CRPポッド推進システム
はまなす、あかしあ(新日本海フェリー)

ハイブリッドCRP推進システム
ふらの さつぽろ(商船三井フェリー)

■オートラッシングシステム

船舶では、荒天時の船体動揺による積荷の荷崩れ事故を防止するため、車両の固定(ラッシング)作業は欠かすことができません。そこで安全性の確保と上下船作業時間短縮および乗組員の負担軽減を目的に採用されたのがオートラッシングシステムです。→オーシャン東九フェリー

知っていますか! エコシップマーク

~地球にやさしい海上輸送を目指して~ <http://www.ecoship.jp>

2050年までにCO₂など温暖化ガスの排出量を実質ゼロにする脱炭素化社会の実現に向けて世界が大きく変わろうとしています。「エコシップマーク」は海上輸送を通じて地球環境に貢献する企業を認定するマークです。これまでの陸上輸送から大量輸送が可能な海運に転換(シフト)し、CO₂の排出量を抑えようとするものです。海上輸送を利用することで、トラック輸送に対してCO₂排出量を約1/5に削減することができます。



エコシップマーク制度は、地球環境にやさしい海上貨物輸送を一定以上利用している荷主、物流事業者に対して、「エコシップマーク」の認定を行い、マークの表示によって環境にやさしい企業としてイメージアップに役立てていこうというものです。令和2年度は19社を認定、優良事業者14社に国土交通省海事局長表彰が行われました。また特に功績のあった2社に対し「海運モーダルシフト大賞」が贈られました。エコシップマークの詳細についてはホームページをご覧ください。

海運モーダルシフト大賞に贈られたクリスタル楯



北海道から九州まで、15 航路を結ぶ長距離フェリー

長距離フェリー

日本の海を走る船の旅!

海に囲まれた日本。たまにはゆったり、フェリーで行く旅行はいかがですか。最近のフェリーは新造船が相次いで就航し、設備も客室も大幅にグレードアップしています。まさに海上を走るホテルです。夜に出航して早朝には目的地に到着、ホテル代わりにフェリーを利用すれば、宿泊と移動が同時にできます! さらにマイカー、バイク、自転車と組み合わせれば行動範囲も広がります。



東京九州フェリー
「横須賀~新門司」



新日本海フェリー
「舞鶴~小樽」「新潟~小樽」「敦賀~苫小牧東」「敦賀~新潟~秋田~苫小牧東」



太平洋フェリー
「名古屋~仙台~苫小牧」



商船三井フェリー
「大洗~苫小牧」



オーシャン東九フェリー
「東京~徳島~北九州(新門司)」



名門大洋フェリー
「大阪~新門司」



阪九フェリー
「神戸~新門司」「泉大津~新門司」



宮崎カーフェリー
「神戸(三宮)~宮崎」



フェリーさんふらわあ
「大阪~別府」「神戸~大分」「大阪~志布志」



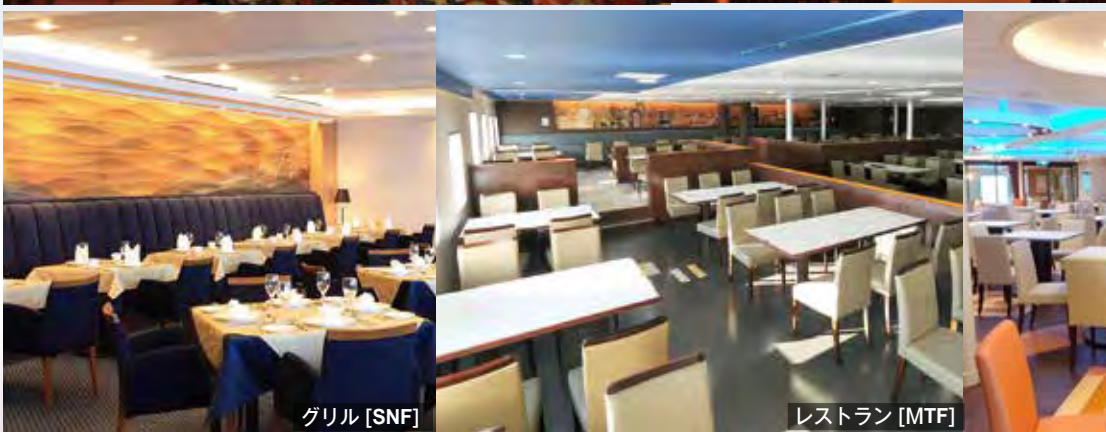
レストラン [HF]

長い船旅での楽しみのひとつが、海を眺めながらゆったりと食事ができること。好きな料理を好きなだけお皿に盛って食べることができる「ハイキング形式」や「カフェテリア方式」、ご注文をいただいてからお持ちする「オーダー制」など様々。定食やカレー、麺類など単品メニューや自販機で購入して食べる「イートイン」方式を採用しているフェリーもあります。

レストラン

レストラン [TF]

レストラン [SNF]



グリル [SNF]

レストラン [MTF]

レストラン [MF]



露天風呂 [HF]

大浴場

志布志航路展望浴場（男性用）[FS]



サウナ [SNF]

SNF: 新日本海フェリー

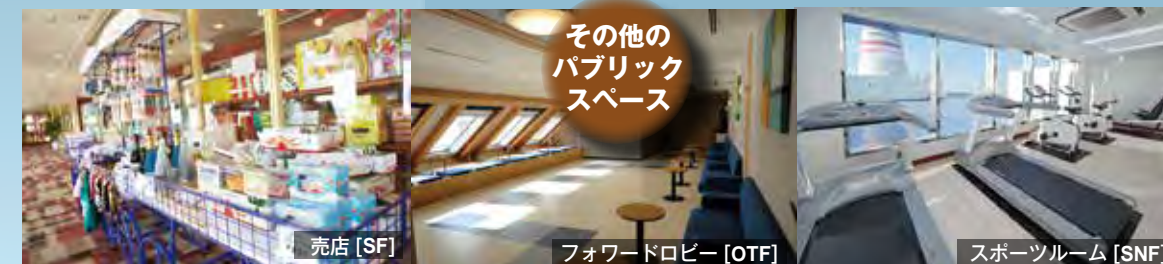
TF: 太平洋フェリー

MF: 商船三井フェリー

OTF: オーシャン東九フェリー

MTF: 名門大洋フェリー

HF: 阪九フェリー



その他のパブリックスペース

売店 [SF]

フォワードロビー [OTF]

スポーツルーム [SNF]



ラウンジ [TF]

展望ルーム [HF]

展望通路 [TF]



スクリーンルーム [TKF]

キッズエリア [TF]

キッズルーム [SNF]

Q&A

Q 予約はどうしたらいいのですか

A 一般の乗船は、乗船日の2ヵ月前から予約ができます。なお、フェリー会社ごとに予約開始時期が異なりますので、実際のご利用の場合は、それぞれのフェリー会社にご確認ください。予約は、通常フェリー会社の窓口や、旅行代理店で予約ができます。インターネット予約は全てのフェリー会社で対応しています。

Q 乗船手続きはどうするの？

A ●お車・バイクのお客様→「車検証」をご用意のうえ、ターミナル内にて「乗船申込書」をご記入ください。窓口にて乗船手続き後「乗船券」をお受け取りください。
●徒歩のお客様→乗船港の受付にて「乗船申込書」をご記入ください。窓口にて乗船手続き後「乗船券」をお受け取りください。乗船のご案内までターミナル内でお待ちください。※インターネットから予約されたお客様で、ネット予約時に乗船名簿登録済みの方は、直接カウンターへお越しください。

■車でご乗船の方は係員の案内に従い、お車・バイクを船内に移動して指定のスペースへ駐車ください。乗船の際、同乗者の乗船方法が異なります。
①運転者と同乗者が車にて一緒にご乗船
②同乗者は、フェリーターミナルの乗船口よりご乗船。・・・フェリー会社により取り扱いが異なりますのでご注意ください。
●乗船（徒歩の方）フェリーターミナルの乗船口よりご乗船ください。



乗用車の車両デッキ [OTF]

コロナ対策期間中、お客様は、必ずマスクを着用の上、ご乗船ください。



船内の案内所は、船内生活の窓口ですので、お気軽にご相談ください。コロナ対策期間中はマスクをつけて接客させていただきます。

案内所 [TF]

Q 甲板および船内でのご注意

A 船上から見る「日の出」や「夕日」は格別です。ただし、風が強いので、帽子などを飛ばされないようご注意ください。また床は海水で滑りやすくなっていますので、転ばないように。特にお子様にはご配慮をお願いします。甲板に出る際スリッパは厳禁です。また強風時、ドアに指を挟まれないようご注意ください。

Q 航海中、車に荷物を取りに行きたいのですが…

A 出港後は危険防止のため車両デッキは閉鎖されますので、車両に戻ることはできません。ご旅行に必要な荷物は、出港前に車両よりお持ちください。



Q ペットは乗船できますか…

A ペットを乗船させる場合は必ず予約が必要です。ペットは乗船後、「ペットルーム」にお預けください。また、ペットと一緒に泊まれる客室が設けられているフェリーもありますので、ご利用いただくフェリー会社のホームページでご確認ください。*ペットの受け入れについてはフェリー会社によって異なります。事前にご確認の上ご利用ください



バイク固定装置 [OTF]

EV用充電設備 [MTF]

バイク用の固定装置があれば安心安全です。EV充電設備が無料で利用できるフェリーも。乗船中に充電することにより、航続距離が短い電気自動車の行動範囲を大きく広げることができます。

フロント

FS: フェリーさんふらわあ

MCF: 宮崎カーフェリー

TKF: 東京九州フェリー